ICT 活用 TIPS	クラウドサービスを活用した課題学習

何を使う

機器　ＰＣ、スマートフォン、タブレットなど

ソフトウェア（アプリ）

Ｃｌａｓｓｉ

それをどう使う（それで何ができる）

- 教科ごとに、授業の復習や次時の内容などの課題を配信し、生徒が自宅で取り組む。
- 朝学習の時間に、生徒が、学校で各自の端末を利用し、配信した課題に再度取り組む。
- 授業において、配信した課題内容に取り組むことをとおし、学習内容の確認ときめ細やかなフィードバックが可能となり、学習内容の定着をより強固なものとすることができる。
- 課題への取組状況や自己採点の結果が蓄積されることにより、学ぶ姿勢の育成に向けた指導ができる。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

全教科（課題学習と授業を関連させた学びのサイクルの定着）

【　Before　】

○　課題学習と授業の内容が関連していない。家庭学習の習慣に乏しい。

【　After　】　メリット

○　課題と授業を関連させることにより、学習の意義を実感させ、学習意欲の喚起を図る。

○　家庭で取り組んだ内容を授業で扱うことにより、家庭学習習慣の定着と指導内容の充実が図ることができる。

○　データの蓄積により、学習状況の積み重ねを実感（視覚化）できる。

<table>
<tr><td rowspan="3">機器
（台数）</td><td>スマホ</td><td>タブレット</td><td>ＰＣ</td><td colspan="2">その他</td><td rowspan="3">学習場面</td><td>一斉</td><td>個別</td><td>協働</td></tr>
<tr><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td colspan="2"></td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td></tr>
<tr><td colspan="5">教員、生徒各１台</td></tr>
<tr><td colspan="3">授業実施時に必要な環境→</td><td colspan="2">インターネット接続</td><td>○</td><td colspan="2">１人１台端末</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">活用が想定される校種</td><td>小</td><td>中</td><td>高</td><td>特</td><td>活用が想定される教科・科目等</td><td colspan="4">全教科</td></tr>
<tr><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>活用が想定される場面</td><td colspan="4">課題学習</td></tr>
</table>